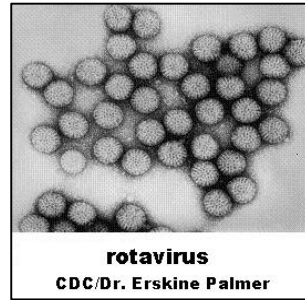


山口県感染症発生週報

(第18週:平成24年4月30日～5月6日)

1 全数把握感染症

◆結核: 第16週追加:1例(山口)。第17週追加:2例(山口2例)。
第18週:1例(宇部)。



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ◆インフルエンザ: 患者報告数は少なくなりました。迅速検査では、A型陽性5例、B型陽性29例、臨床診断12例でした。
- ◆感染性胃腸炎: 周南は警報レベルが続いています。【警報レベル=周南(8週目)】※
- ◆水痘: 周南は今週注意報レベルとなりました。【注意報レベル=周南(新)】※
- ◆流行性耳下腺炎: 長門は警報レベルが続いています。【警報レベル=長門(22週目)】※
- ◆マイコプラズマ肺炎: 報告数が多く9例でした。全国的にも例年と比較して多い状況が続いていますので注意が必要です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/ivoho/report2011/keihotvuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	16週	17週	18週	疾患名	16週	17週	18週
インフルエンザ	132	80	46	百日咳	0	2	1
RSウイルス感染症	18	23	9	ヘルパンギーナ	14	20	9
咽頭結膜熱	21	20	11	流行性耳下腺炎	79	46	22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	91	126	90	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	606	533	283	流行性角結膜炎	0	1	0
水痘	54	69	58	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	0	0	0	細菌性髄膜炎	0	2	0
伝染性紅斑	22	23	8	マイコプラズマ肺炎	6	6	9
突発性発しん	37	32	20	無菌性髄膜炎	1	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	3	9	0	2	0	3	0	2	27	46
RSウイルス感染症	5	1	1	0	0	1	0	0	1	9
咽頭結膜熱	1	3	0	0	2	1	0	4	0	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	16	4	31	1	5	2	3	1	90
感染性胃腸炎	48	3	3	137	11	26	26	8	21	283
水痘	9	10	0	32	2	3	2	0	0	58
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	7	0	1	0	0	0	8
突発性発しん	5	1	0	3	1	3	2	2	3	20
百日咳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	0	0	0	3	0	0	6	0	0	9
流行性耳下腺炎	10	0	4	2	0	0	0	6	0	22
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	3	0	3	0	1	0	2	0	9
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 その他

ロタウイルスによる胃腸炎の報告は第15週をピークに3週続けて減少していますが、多い状況です。

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)
電話:083-922-7630 FAX:083-922-7632
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/>